

2011年6月28日

各位

JXホールディングス株式会社

## 第42回JX童話賞の作品募集結果について

当社（東京都千代田区大手町二丁目、社長：高萩光紀）は、昨年に引き続き「第42回JX童話賞」の作品を募集した結果、7,242編の応募を頂きましたので、お知らせいたします。

一般の部	6,450編
中学生の部	312編
小学生以下の部	480編
計	7,242編

「JX童話賞」は、毎年「心のふれあい」をテーマとしたオリジナル童話作品を広く一般の方々から募集し、優秀作品を選出しているものです。

今回いただいた応募の内訳は、年齢では4歳から97歳と幅広く、地域も日本国内はもとより、海外在留邦人の方からも作品が寄せられました。

選考にあたっては、西本鶏介先生（児童文学者）、立原えりか先生（童話作家）、角野栄子先生（童話作家）、中井貴恵先生（女優・エッセイスト）等によって構成されるJX童話賞選考委員会により、厳正かつ慎重な審査が行われます。

選考結果の発表は10月中旬を予定しています。また、各部門の最優秀賞、優秀賞、佳作に入選された作品については、11月下旬に一冊の童話集「童話の花束（その42）」にまとめて発行する予定です。

以上

添付資料：①JX童話賞 募集要項概要  
②JX童話賞作品集「童話の花束」およびJX童話基金について

（ご参考）

前回（第41回JX童話賞）の応募総数：7,895編

前々回（第40回JX童話賞※旧JOMO童話賞）の応募総数：9,544編

## JX童話賞 作品募集要項概要

1. 募集期間 : 2011年3月1日(火)～5月31日(火) \* 当日消印有効
2. 募集内容 : (1)「心のふれあい」をテーマとした創作童話  
(2)応募作品は未発表のものに限る  
(3)400字詰原稿用紙で5枚以内(表紙を除く)  
(4)ワープロ原稿は20字×20字のタテ書き
3. 応募資格 : アマチュアに限る
4. 応募区分 : (1)一般の部 (中学生以上)  
(2)中学生の部  
(3)小学生以下の部 ※2011年5月31日時点の学年に基づく
5. 賞 :
 

(1)一般の部	最優秀賞	1編	賞状、賞金 30 万円、記念品
	優 秀 賞	2編	賞状、賞金 20 万円、記念品
	佳 作	5編	賞状、賞金 10 万円、記念品
	奨 励 賞	5編	賞状
(2)中学生の部	最優秀賞	1編	賞状、賞品(5万円相当の図書カード)、記念品
	優 秀 賞	2編	賞状、賞品(4万円相当の図書カード)、記念品
	佳 作	2編	賞状、賞品(3万円相当の図書カード)、記念品
	奨 励 賞	5編	賞状
(3)小学生以下の部	最優秀賞	1編	賞状、賞品(5万円相当の図書カード)、記念品
	優 秀 賞	2編	賞状、賞品(4万円相当の図書カード)、記念品
	佳 作	2編	賞状、賞品(3万円相当の図書カード)、記念品
	奨 励 賞	5編	賞状
6. 発 表 : 2011年10月中旬(郵便で応募者全員に発送、併せてウェブ上でも発表の予定)
7. 選 考 : 西本鶏介(児童文学者)、立原えりか(童話作家)、角野栄子(童話作家)、  
中井貴恵(女優・エッセイスト)、JX童話賞選考委員会

## J X 童話賞作品集「童話の花束」および J X 童話基金について

1. J X グループは、毎年「心のふれあい」をテーマに一般の方からオリジナルの創作童話を募集し、その中から優秀作品を選出のうえ、一冊の童話集「童話の花束」として発行しています。
2. J X グループは、その「童話の花束」を東京善意銀行やその他の社会福祉団体を通じて、全国の福祉施設、母子家庭および里親家庭に寄贈しています。
3. また、J X グループ各社をはじめ、サービスステーションを運営している J X 日鉱日石エネルギー株式会社の特約店や、LP ガスの特約店にも「童話の花束」をお買い上げいただき、その売上金の全てを「J X 童話基金」に組み入れるとともに、同基金から、毎年、児童福祉の一助として、社会福祉法人全国社会福祉協議会（全社協）に寄付を行っています。
4. この寄付金は、全社協が設立した「J X 奨学助成制度」により、児童養護施設、母子生活支援施設および里親家庭の子どもたちが大学等へ進学する際の支度金の一部（一人あたり 10 万円）として活用されています。昨年度（2010 年度）は、320 名の子どもたちが受給しました。
5. 「J X 童話基金」は、全国の児童養護施設などで暮らす子どもたちの就学支援に加え、2011 年度から向こう 3 年程度をめどに東日本大震災の被災地の子どもたちの支援を行っていく予定です。
6. なお、「童話の花束」には、J X 日鉱日石エネルギー株式会社が森林整備に取り組んでいる長野県諏訪郡原村の間伐材を活用する「3.9 ペーパー」の仕組みが利用されています。「童話の花束（その 41）」に使用した約 134 トンの用紙と同等量の間伐材が製紙原料として活用され、二酸化炭素排出量の削減に貢献しています。